

## 競技注意事項

1 この記録会に適用する規則は、2019年度日本陸上競技連盟競技規則及び大会規定である。

2 招集について

ア 選手招集所は、第1ゲートに設ける。

招集時刻	トラック競技	フィールド競技
開始時刻	25分前	35分前
完了時刻	15分前	25分前

イ 招集開始時刻に競技者係が点呼し、チェックをする。このとき点呼に応じないものは、棄権とみなされる。

ウ 代理人による招集は認められない。ただし多種目を同時に兼ねて出場する者は、あらかじめ競技者係に多種目同時出場届を提出し事前の点検をうけておくこと。

エ 腰ナンバーカードは、各学校で用意をすること。男子1500m、3000m、5000m、3000mSC、5000mW、女子1500m、3000m、5000mWは、招集時、競技者係から配られる。

3 トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載の上から下へとする。

4 スタートに関するルールはイエローカード2枚で当該競技のみ失格とし、以降の種目の出場は妨げない。

5 リレーのオーダー用紙は、招集完了時刻の2時間前から1時間前までに記録員へ提出すること。

(オーダー用紙は、学校受付時に配付する)

6 やりは、検査を受けて自己のものを使用することができる。

検査場所 玄関ロビー 検査時間 男子14時15分 女子12時30分

7 ウォーミングアップは手柄山中央公園を使用すること。占有使用ではないので一般利用者とトラブルがないよう注意すること。補助競技場全天候トラックでは、逆走と周回、占有して使用することを禁止する。投てき練習は危険防止のため、練習は一切禁止する。(競技前に練習時間を設ける)

また、アナウンスの指示があれば競技に支障のない範囲で、競技場内バックストレート側トラック外でも行うことができる。

8 競技場が全天候舗装のため9mm以下の全天候型スパイクピンの付いたシューズを使用すること。ただし走高跳・やり投は12mm以下とする。

9 走高跳のバーの上げ方は次の通りとする。

男子 走高跳 1m40(練習) 45-50-55-60-65-70-75-80-83-86-89-92 以降3cmきざみ

棒高跳 2m60(練習) 80-3m00-10-20-30-40-50-60-70-80 以降10cmきざみ

女子 走高跳 1m10(練習) 15-20-25-30-35-40-45-50-53-56 以降3cmきざみ

棒高跳 1m60(練習) 1m80-2m00-10-20-30-40-50-60-70-80-90-3m00 以降10cmきざみ

走高跳・棒高跳でバーを破損した場合は、弁償すること。

10 走高跳・棒高跳を除く跳躍競技および投てき競技の試技は3回とする。

11 メインスタンド下の競技場玄関からの出入りは禁止、メインスタンド前の通行は禁止する。

12 更衣室の使用は女子のみとする。